第 276 回価格審査委員会議事要旨

開催日時、場所	2026 年 10 月 16 日（金）午前 9 時 58 分～11 時 34 分 経済調査会会議室
出席委員	加藤　佳孝　東京理科大学　創域理工学部社会基盤工学科　教授 小路　直彦　株式会社日建設計　エンジニアリングフェロー 末吉　孝行　株式会社大和総研　経済調査部長 野口　貴文（委員長）　東京大学　大学院工学系研究科　建築学専攻　教授 （五十音順）

審議事項及び委員意見･質問	経済調査会説明・審議結果
1. 前回議事概要の確認	・前回議事概要案が承認された。
2.「積算資料」11 月号土木系資材の価格変動の妥当性について	・審査対象資材のうち、11 月号で掲載価格に変動が生じる土木系資材、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は以下のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。

＜品目＞　[地区]　(理由)

【上伸した資材】

＜品目＞	[地区]	(理由)
H形鋼	全国	先送りされた工事計画の一部に再開の動きはみられるが、需要は依然停滞している。メーカーの値上げで仕入価格が上昇している流通業者は、引き続き売り腰を強め、市況上伸。
鉄スクラップ	全国	国内の発生量、流通量は依然低調だが、夏季減産期を終えた海外の需要増加で輸出価格は上昇に転じている。電炉メーカー、問屋は購入価格を引き上げ、市況上伸。
生コンクリート	青森	製造コスト増加を理由に組合は今年4月より値上げを打ち出す。非組合員も値上げに追随し、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。
生コンクリート	仙台	原材料コスト増加を理由に組合が昨年 4 月より打ち出した値上げの未達分について、組合は交渉を継続。非組合員も値上げに追随し、市況上伸。
コンクリート用砂（荒目）（細目） コンクリート用砕石	和歌山	県外採取・製造業者からの調達コスト増加を理由に県内の販売業者は今年 6 月より値上げを打ち出す。今年 6 月に生コン価格が上昇した需要者である生コン工場が受け入れ、市況上伸。

審議事項及び委員意見･質問	経済調査会説明・審議結果		
	コンクリート用砕石	徳島	製造コスト増加を理由にメーカーは今年 4 月より値上げを打ち出す。今年 6 月に生コン価格が上昇した需要者である生コン工場が受け入れ、市況上伸。
	コンクリート用砕石 クラッシャラン	鹿児島	製造コスト、運搬コスト増加を理由に一部メーカーは昨年 4 月より値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、今年度入り後、他社も値上げに追随し、徐々に値上げが浸透して、市況上伸。
	クラッシャラン	福井	製造コスト、運搬コスト増加を理由にメーカーは今年 4 月より値上げを打ち出す。需要堅調な中、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。
	クラッシャラン	徳島	製造コスト増加を理由にメーカーは今年 4 月より値上げを打ち出す。高速道路工事や宅地外構工事向けで売り腰を強め、市況上伸。
	再生クラッシャラン	鹿児島	原材料、運搬コスト増加を理由にメーカー、中間処理業者は今年 4 月より値上げを打ち出す。採算重視の姿勢で売り腰を強め、市況上伸。
	鉄筋コンクリート U形	さいたま、千葉、富山、福井、津	製造コスト、運搬コスト増加を理由にメーカーは値上げを打ち出す。足並みをそろえて売り腰を強め、市況上伸。
	自由勾配側溝	金沢、福井、津	製造コスト、運搬コスト増加を理由にメーカーは値上げを打ち出す。足並みをそろえて売り腰を強め、市況上伸。
	ヒューム管外圧管 B形1種	広島、山口	製造コスト、運搬コスト増加を理由にヒューム管協組は今年 4 月より値上げを打ち出す。原材料コストのさらなる増加を受けて売り腰を強め、市況上伸。
	RC ボックスカルバート	長崎	製造コスト、運搬コスト増加を理由にメーカーは昨年 4 月より値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、採算悪化に危機感を強めるメーカーが売り腰を強め、市況上伸。
	ベンチフリューム	津	製造コスト、運搬コスト増加を理由にメーカーは今年 4 月より値上げを打ち出す。9 月以降、新規工事の発注に合わせて売り腰を強め、市況上伸。

審議事項及び委員意見･質問	経済調査会説明・審議結果		
	コンクリート積みブロック	富山、福井、岐阜、名古屋	需要減少によりメーカーが減少する中、製造コスト、運搬コスト増加を理由にメーカーは値上げを打ち出す。安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。
	【下落した資材】		
	異形棒鋼	関東、新潟、中部	人手不足による工期の遅れや資材高に伴う計画の見直しもあり、下期も需要回復の兆しはみえない。需要者の購買意欲が高まらない中、流通側の安値提示が散見され、市況下落。
○大阪地区のコンクリート用砕石とクラッシャランの価格差が他地区よりも大きくなっているが、その背景は。	・大阪地区は、生コン組合の結束力が強く生コン価格も全国でも高い水準にある。そのため、生コンの原材料であるコンクリート用砕石のほうが値上げが受け入れられやすい状況だったと考えられる。		
○鹿児島地区はクラッシャランの価格がコンクリート用砕石の価格より高く、逆転しているように思われるが、その理由は。	・クラッシャランは全国的に再生材が流通の中心となっており、需要の減少から鹿児島地区では受注生産が主流となっている。そうした中、再生クラッシャランは鹿児島地区では原材料となるコンクリートがらが不足気味なこともあり、原材料、運搬コスト増加を受けて今月市況が上伸している。クラッシャランも再生材が不足している影響で需要が増加していて、鹿児島地区のクラッシャランの市況はコンクリート用砕石よりも再生クラッシャランの影響をより受けているためと考えられる。		
3.「積算資料」11 月号建築系資材の価格変動の妥当性について	・審査対象資材のうち、11 月号で掲載価格に変動が生じる建築系資材、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は以下のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。		
	＜品目＞	[地区]	(理由)
	【上伸した資材】		
	電線・ケーブル	全国	国内電気銅建値が依然高値圏で推移する中、販売側は銅価、副資材費等の製造コスト未転嫁分を転嫁すべく売り腰を強めている。需要者が値上げの一部を受け入れ、市況上伸。
4. その他 (1) 次回開催予定	・2026 年 11 月 17 日（火）15 時～17 時と決定。 (以　上)		

価格審査委員会規約

（目的）

第 1 条　一般財団法人 経済調査会が実施する資材価格及び工事費(以下「資材価格等」という。)の調査結果について、その妥当性を高め調査の信頼性を向上させることを目的として、第三者による価格審査委員会(以下「委員会」という。)を設置するものとする。

（委員会の事務）

第 2 条　委員会は、代表理事の委嘱に基づき、次の事務を行う。

一　資材価格等(定期刊行物に掲載するものに限る。以下同じ。)の調査結果の妥当性について審査すること。審査は公共工事において重要度の高い品目、工事費を選定して行うものとする。

二　その他資材価格等の調査に関して必要と認められる事項について審議すること。

（委員会の委員及び任期）

第 3 条　委員は公正中立の立場で審査を適切に行うことのできる学識経験等を有する者のうちから、代表理事が委嘱する。

2　委員会は、委員 8 人以内で組織する。

3　委員の任期は、2 年とする。ただし再任を妨げない。また、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4　委員は、非常勤とする。

（委員長）

第 4 条　委員会に委員長を置き、委員の互選により選任する。

2　委員長は、委員会を代表する。

3　委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代理する。

（委員会の開催）

第 5 条　委員会は、委員長が招集し、原則として毎月 1 回開催する。

（審査の報告・助言）

第 6 条　委員会は、第 2 条により審査の対象となった事項に関し、必要に応じて代表理事に対し審査結果の報告または助言を行う。

（意見等の聴取）

第 7 条　委員会は、第 2 条の事務を行うにあたり、必要に応じて委員以外の者から意見等を聴取することができる。

（秘密を守る義務）

第 8 条　委員は第 2 条の事務を処理する上で知り得た秘密を他に漏らしてはならない。その職を退いた後も、また同様とする。

（事務局）

第 9 条　委員会の事務局は、一般財団法人 経済調査会 調査監理部審査室に置く。なお事務局は価格動向、価格変動理由等の資料を委員会に提出するものとする。

附則

この規約は、平成 15 年 11 月 13 日から施行する。

この規約は、平成 16 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 18 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 21 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 24 年 6 月 15 日から改定施行する。